

2020年3月13日

各位

株式会社 福井銀行
株式会社 福邦銀行

地域経済の発展に向けた包括提携(Fプロジェクト)について

株式会社福井銀行（頭取 林 正博）と株式会社福邦銀行（頭取 渡邊 健雄）は、本日開催したそれぞれの取締役会において、福井県を中心とする地域経済の持続的発展を目的とした包括提携（以下、本提携）について決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 本提携の目的

人口減少や超低金利の長期化など、金融機関を取り巻く経営環境は引き続き厳しいものとなることが予想されます。

一方で福井県は中部縦貫自動車道の全線開通や北陸新幹線の敦賀延伸といった地域の発展につながる交通インフラ整備にかかる大きなイベントを目前に控えております。

株式会社福井銀行および株式会社福邦銀行（以下、「両行」という。）は、共に長きにわたり、福井県を主たる営業基盤とし、地域のみなさまに支えられながら活動してまいりました。それぞれが「地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現」、「幸せな人間生活と豊かな社会づくりへの貢献」を理念に掲げるなど、両行は今後においても福井県の活性化をその使命・役割とする地域金融機関であります。

両行相互の強みを活かし、お客さまの成長、発展のためこれまで以上に質の高いサービスを提供していくこと、また目前に迫る地域活性化の機会を最大限に活かし、地域の持続的発展のため両行が連携、協働していくことを目的に今般包括提携を開始いたします。

2. 本提携の名称

本提携の名称は「F(エフ)プロジェクト」といたします。

福井銀行と福邦銀行が手を取り合うことで福井県の持続的発展に貢献し、福井の未来を創造していくためのプロジェクトという意味を込めております。



※イメージカラー「ターコイズ・ブルー」

福井銀行の「青」と福邦銀行の「緑」を融合させた色（意味「創造性」「自由」「探究心」）

「福井県」「福井銀行」「福邦銀行」の歴史と伝統（今）を大切にしながら、福井の未来を「創造」し、持続的発展のための方策を「探求」していくという意味を込めています。

3. 本提携の主な内容

(1) 業務提携について

業務提携に関しては、2019年9月の検討開始以降、両行役員直轄の専門部署を中心に4つの分野ごとにプロジェクトチームを立ち上げて積極的な意見交換と連携・協働に向けた検討を継続的に行っております。

<主な提携内容は以下のとおり>

分野	プロジェクト	主な提携内容
お客さまに対して	サービス向上 検討プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・商談会・セミナーの共同開催 ・コンサルティングの機能強化 ・ビジネスマッチング等の連携 ・事業承継・海外進出等の支援 ・商品・サービスの共同提案
地域に対して	地域経済活性化 検討プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス社会実現に向けた推進 ・次世代経営者の育成支援 ・次世代金融サービスの提供 ・産学官・地域プロジェクトにおける連携 ・地域シンクタンクの強化
効果的・効率的な 業務運営に向けて	組織・業務改革 検討プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗戦略における連携（共同拠点） ・A T Mの効率的な運用 ・事務の共同化 ・サブシステム等の共同利用 ・不動産の有効活用
人の融合、未来に 向けて	ふくい未来創造 検討プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う人財による協働企画を通じた職員 同士の心の融合と相互の成長 ・地域価値向上に向けた SDGs の浸透・推進企画 ・職員向け研修の共同開催

(2) 資本提携

資本提携に関しては、業務提携の効果をより高めていく観点から、両行のグループ化を視野に入れた最適なあり方を引き続き協議してまいります。

福井銀行、福邦銀行の 2 ブランドを維持しながら、それぞれの強みを活かし、一つのグループとして地域経済および両行の持続的発展を目指してまいります。

4. 今後の見通し

本提携が両行の当面の連結業績に与える影響は現時点では軽微であると判断しておりますが、重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに公表いたします。

以上

ご参考:両行の概要

(2019年3月末時点、単体ベース)

名称	株式会社福井銀行	株式会社福邦銀行
所在地	福井県福井市順化1丁目1番1号	福井県福井市順化1丁目6番9号
代表者の氏名	林 正博	渡邊 健雄
事業内容	銀行業	銀行業
資本金	179億65百万円	73億円
設立年月日	1899年12月19日	1943年11月5日
総資産	2兆7,941億円	4,703億円
純資産	1,215億円	218億円
預金残高	2兆3,174億円	4,277億円
貸出残高	1兆6,723億円	3,073億円
従業員数	1,375名	455名
店舗数	98店舗（うち有人80店舗）	39店舗（うち有人35店舗）

<説明資料>

Fプロジェクト

Future for Fukui &
Fukuibank & Fukuhobank

～ 地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携 ～



いつも、いつでも、いつまでも。

福井銀行



ゆめBANK

福邦銀行

2020年3月13日

Fプロジェクト



いつも、いつでも、いつまでも。
福井銀行



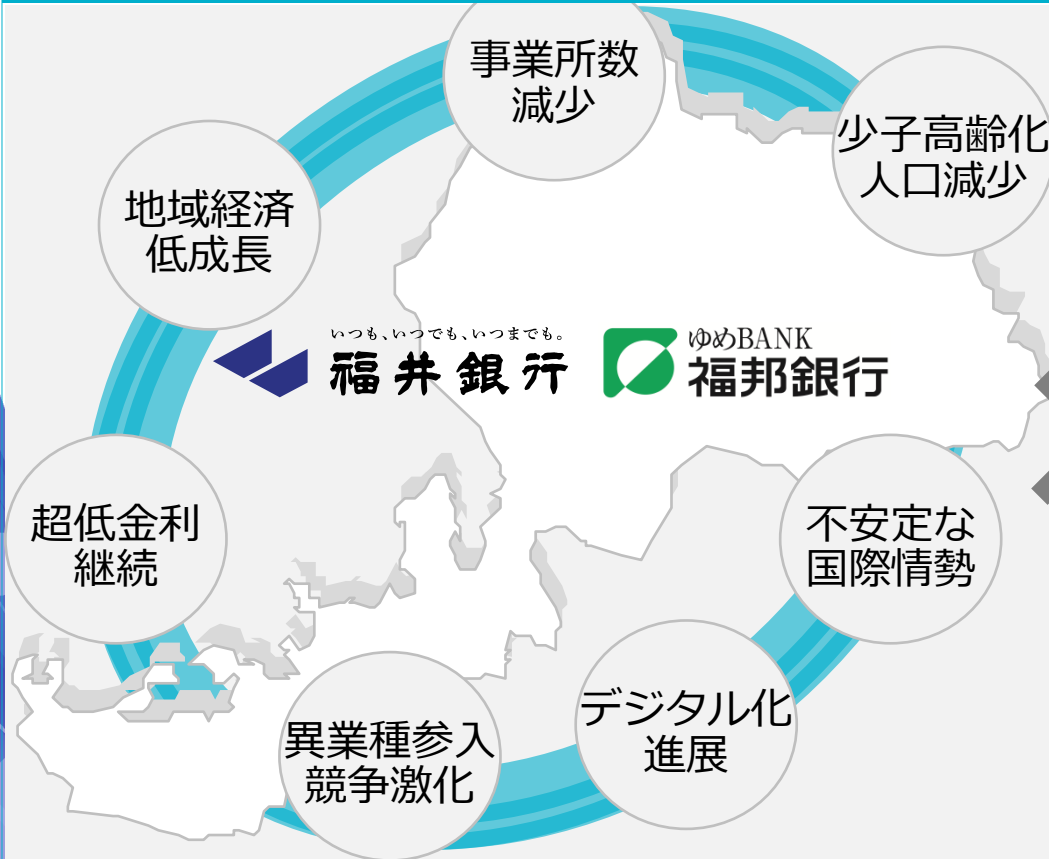
ゆめBANK
福邦銀行

Future for Fukui & Fukuibank & Fukuhobank

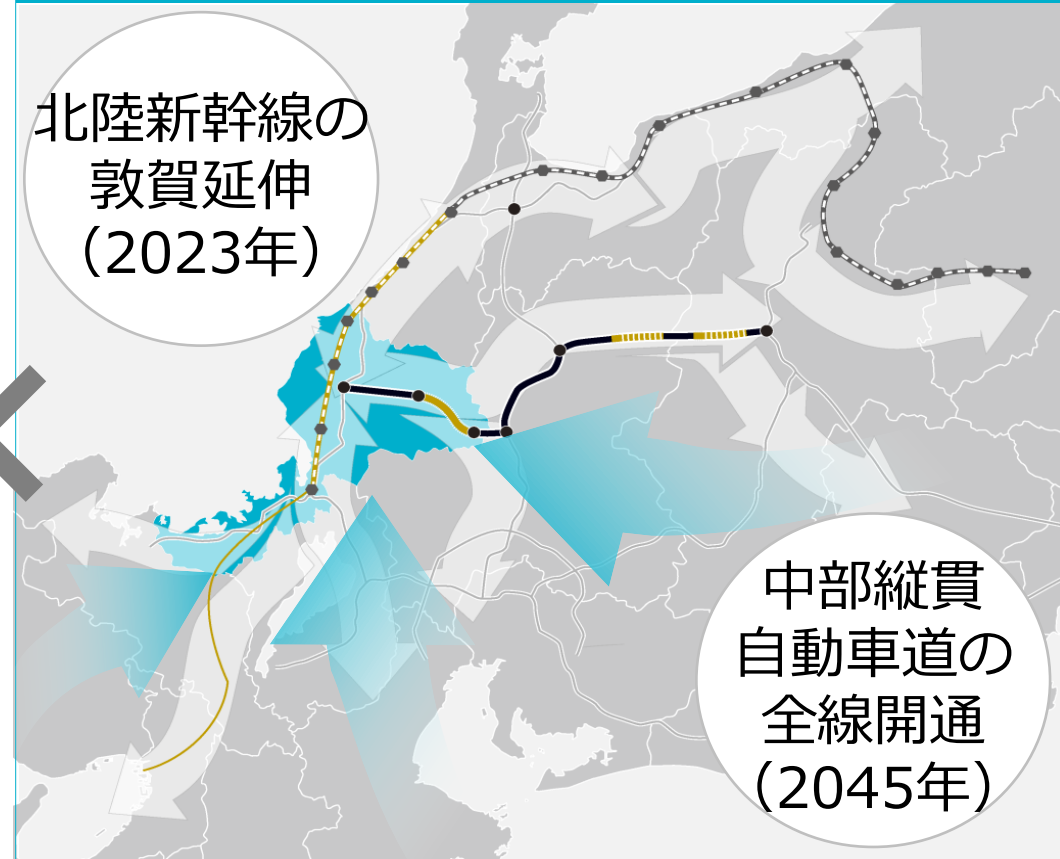
地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携

◆ 連携の背景

取り巻く環境



地域活性化の機会



地域経済と金融機関を取り巻く環境は厳しさを増している
一方、地域活性化につながる機会が目前に迫る

Fプロジェクト

地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携

◆ 連携の目的

持続的発展

地域
お客さま

サービス向上

連携

<高度化> <多様化>
<店舗戦略>

機会の活用

地域活性化の機会（交通インフラの整備）

いつも、いつでも、いつまでも。

福井銀行

企業理念

地域産業の育成・発展と
地域に暮らす人々の
豊かな生活の実現

- トップライン増強
- コスト削減
- 経営体質強化

ゆめBANK 福邦銀行

企業理念

幸せな人間生活と
豊かな社会づくりへの貢献

- トップライン増強
- コスト削減
- 経営体質の強化

両行は福井県を主たる営業基盤として、地域の発展を使命とする金融機関
～ お互いの「企業理念」を実現するための最良・最強のパートナー ～

Fプロジェクト



いつも、いつでも、いつまでも。

福井銀行



ゆめBANK

福邦銀行

Future for Fukui & Fukuibank & Fukuobank

地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携

◆ プロジェクトの名称

Fプロジェクト

F未来
Future

福井の未来創造に向けた取り組み

F福井銀行
Fukuibank

福井銀行の
持続的発展に向けた
取り組み



F福邦銀行
Fukuobank

福邦銀行の持続的発展
に向けた取り組み

4つの「F」
F福井
Fukui

福井の持続的発展への貢献

福井銀行の「青」と福邦銀行の「緑」の融合

イメージカラー

ターコイズブルー

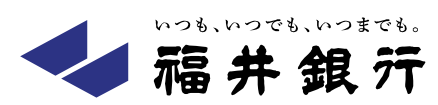
「ターコイズブルー」には、「創造性」「自由」「探究心」という意味があり、何かを表現するのに長け、それを伝える柔軟な表現力をもち、束縛のない自由な生き方の象徴とされています。本プロジェクトでは、「福井県」「福井銀行」「福邦銀行」の歴史と伝統(今)を大切にしながら、福井の未来を「創造」し、持続的発展のための方策を探究していきます。

Fプロジェクト

地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携

◆ プロジェクトの体制

<2019年9月13日 共同記者会見>
包括連携に向けた検討開始



経営



- ・2019年10月7日 検討チーム発足
福井銀行 アライアンス企画PT
福邦銀行 営業戦略室
- ・2020年3月13日 プロジェクト決議



業務提携 資本提携

お客さまに対して

1. サービス向上
検討プロジェクト

地域に対して

2. 地域経済活性化
検討プロジェクト

効果的・効率的な
業務運営に向けて

3. 組織・業務改革
検討プロジェクト

人の融合、未来に向けて

4. ふくい未来創造
検討プロジェクト

より確実な効果を
高めるため

資本提携
検討プロジェクト

両行が手を取り合うことで地域の持続的発展に貢献し、
地域と両行の未来を創造していくためのプロジェクト

Fプロジェクト

地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携

◆ プロジェクトの概要（業務提携）

1. サービス向上 検討プロジェクト

- **商談会、セミナーの共同開催**
商談会、セミナー共同開催による提供機会の拡充
- **コンサルティングの機能強化**
相互のコンサル能力の活用を通じた機能拡充・深化
- **ビジネスマッチング等の連携**
不動産情報ほか、両行のお客さまニーズのマッチング
- **事業承継、海外進出等の支援**
専門分野における連携強化・協働
- **商品、サービスの共同提案**
共通キャンペーン、共同サービスの検討

3. 組織・業務改革 検討プロジェクト

- **店舗戦略における連携（共同拠点・拠点集約など）**
小松支店のBANK in BANK など
- **ATMの効率的な運用**
「ふるさとネットワーク（相互開放）」のさらなる活用
- **事務の共同化**
バックヤード（本部集中）の共同化
- **サブシステム等の共同利用**
クラウド基盤の共同利用、サブシステムのライセンス共用
- **不動産の有効活用**
所有不動産の有効活用の検討

2. 地域経済活性化 検討プロジェクト

- **キャッシュレスの推進**
ふるさと県民カード「JURACA」の共同募集を起点に協働
- **次世代経営者の育成支援**
両行の次世代経営塾の共同開催（次世代経営者の交流）
- **次世代金融サービスの提供**
「ふくい価値創造プラットフォーム」への共同参画
- **産学官、地域プロジェクトにおける連携**
自治体、大学との共同プロジェクトへの参画
- **地域シンクタンクの強化**
景況調査に基づく地域経済活性化の施策の検討

4. ふくい未来創造 検討プロジェクト

- ～次世代を担う人財による共同企画を通じた
職員同士の心の融合と相互の成長～
- **地域価値向上に向けたSDGsの浸透・推進企画**
持続可能な社会の実現に向けた協働
 - **職員向け研修や「人づくり塾」の共同開催**
両行職員の一体感の醸成、スキルとマインドの向上
 - **人財交流**
職員同士の心の融合と相互の成長

Fプロジェクト



いつも、いつでも、いつまでも。

福井銀行



ゆめBANK

福邦銀行

Future for Fukui & Fukuibank & Fukuobank

地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携

◆ 先行取組事例 (2019.10～)

1. 福井銀行 & 福邦銀行 「共催セミナー」

■ SDGsセミナー & セルプ商談会

2019.10.30
リリース



■ 海外支援セミナー

中国向け越境ECセミナー
2020.2.7
リリース



■ フレッシュアップセミナー

2020.1.14
リリース



2. 有料職業紹介事業への参入

～有料職業紹介事業の認可取得～

＜目的＞

人材紹介業務を通じて、経営課題の解決、持続的成長を支援

- ・人材セミナーの共同開催
- ・人材交流会の共同開催 など

■ 人材戦略支援セミナー

2020.2.4
リリース



Fプロジェクト

地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携

◆ ニュースリリース

① BANK in BANK

2020.5.11付
福井銀行小松支店内に
福邦銀行小松支店が移転オープン（予定）

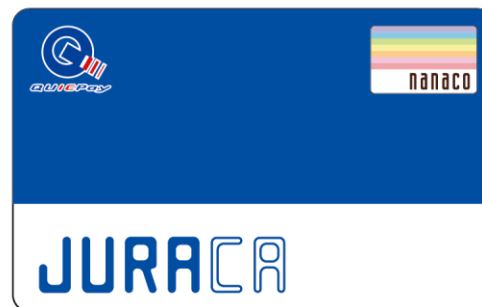


全国初

路面店舗 1階に2行が同居する全国初の取り組み

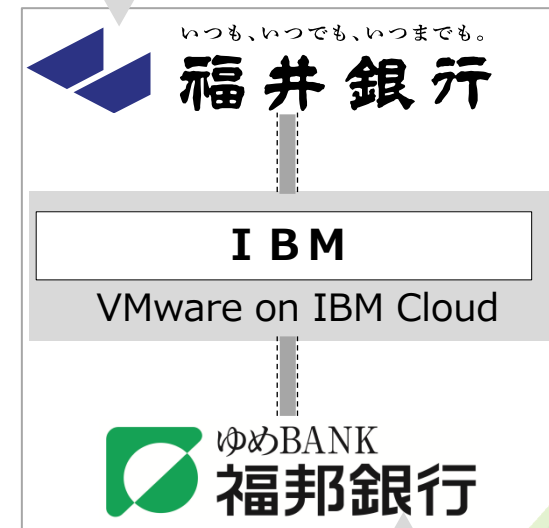
② キャッシュレスの推進

～ふるさと県民カード～
「JURACA」を共同募集



③ クラウド基盤の共同利用

福邦銀行と共にIBM Cloudを核としたマルチクラウド化を推進



福井銀行が活用するIBMCloudを共同利用することでさらなる効率化と価値創造を実現

地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携

◆ 資本提携に向けて

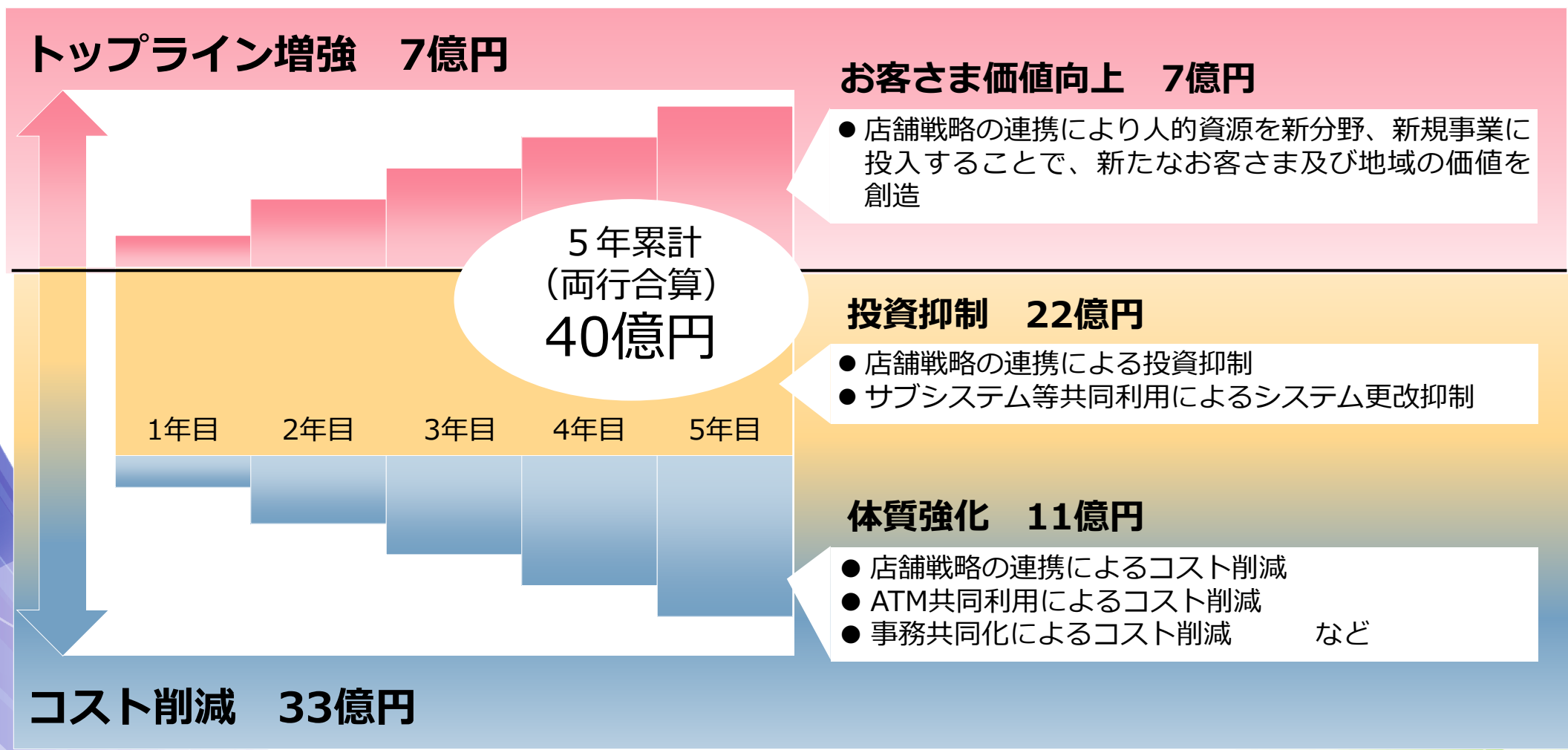
業務提携の効果をより高めていくために

- 両行のグループ化を視野に入れた最適なあり方を引き続き検討していく
- 福井銀行、福邦銀行の2ブランドは維持する
- 両行がそれぞれのお客さまに対して連携効果を発揮することで、これまで以上に付加価値の高いサービスを提供していく

Fプロジェクト

地域経済の発展とお客さまサービスの向上に向けた連携

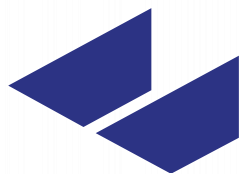
◆ 期待する効果（推計）



Fプロジェクト

Future for Fukui &
Fukuibank & Fukuhobank

いつも、いつでも、いつまでも。



福井銀行



ゆめBANK

福邦銀行